

いじめの認知について ～SC・SSWの配置状況及び相談状況～

生徒指導支援室

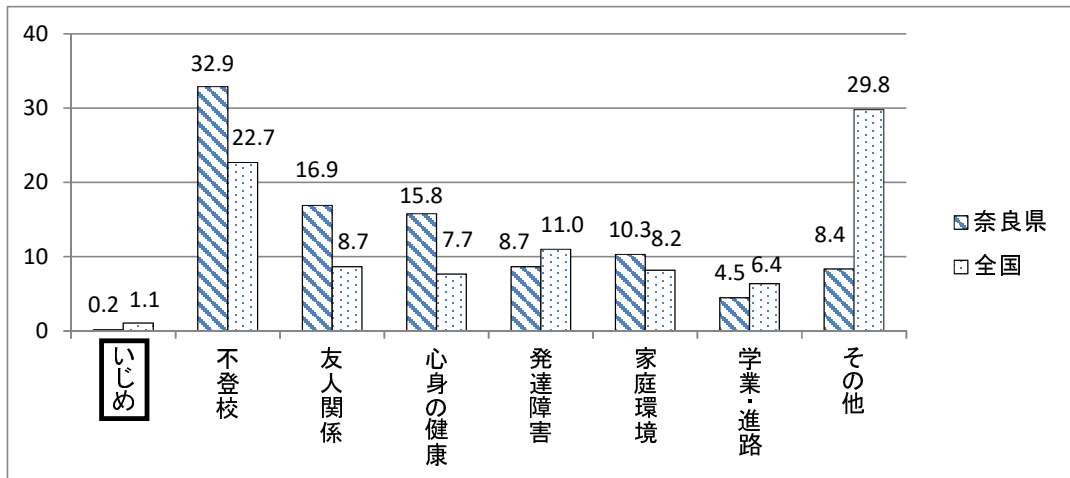
1 配置状況

- SC（スクールカウンセラー） 64名
 - ・中学校 公立中学校 103校全校配置（平成27年度より）
200時間（年35回）～44時間（年10回） ※ 校区内の小学校も巡回
 - ・高等学校 県立高等学校 33校全校配置（平成29年度より）
200時間（年35回）～60時間（年10回）
- SSW（スクールソーシャルワーカー） 9名
 - ・SSW 3名（4時間×35回・140時間/1名）（平成20年度より）
115時間（年30回）～70時間（年17回）
 - ・生活支援アドバイザー 6名（7時間×132回・924時間/1名）（平成28年度より）
336時間（年48回）～168時間（年24回）

※ 山間部の学校も巡回
教委独自で配置している地域（7市町）には基本的に派遣しない。

2 相談状況

- SC 相談件数 9,724件（平成29年度 延べ件数） 実人数3,425名
相談内容（主な項目の内訳比率 %）



- SSW 支援件数 1,238件（平成29年度 支援対象者が該当する項目（複数）に計上）
支援内容（主な項目の内訳比率 %） 支援対象者の実人数900名

